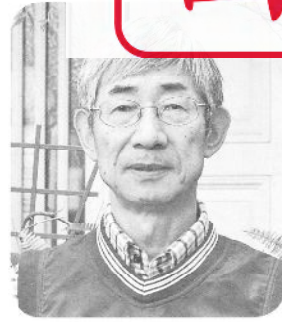




岩船大祭に寄せて

兵庫県西宮市在住 丸山 幸治



今年私の実家が岸見寺町の当宿になったこと、及び私事ではありますが九月に退職し時間の余裕ができたため、岩船祭りに帰郷することを楽しみにしていました。実に二十年振りの祭りでしたが、先太鼓の音、木遣り唄、鉦・笛・太鼓に合せて囃す子供たちの声、家々で酒肴を揃えてのおもてなしなど、昔と変わらない情景が町中に満ちていることに安堵するとともに感謝の気持ちで一杯になりました。そして夜の帳が下りた頃に実家で聞いた木遣り唄は外で聞くのとは趣が異なり厳粛な気持ちになりました。

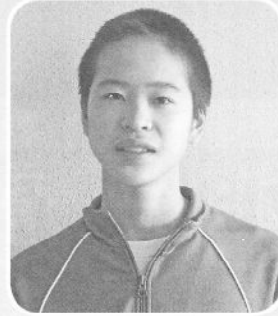
今回、他に印象に残ったことは、女の子が太鼓を叩き、若い女性が笛を吹き、綱を引いていることでした。最初は驚きましたが生き生きと楽しそうに参加しているのを目の当たりにして、私の子供の頃とは時代が変わったことを実感しました。今後は更に少子化、高齢化が進むと思われるますが、岩船祭りの伝統を守りつつもその時代に合ったスタイルでこの先も未永く続くことを願っています。そしてまたいつの日か岩船祭りを見るのを楽しみにしています。

当宿を終えて ただ、ただ感謝!

上大町当宿 高野 俊弘

昨年、笠鉦番を終え、大黒様を預かって一年、待ちに待った当宿をさせてもらい、子供のころからの夢がひとつ叶いました。何度、頭を下げて足りないくらい感謝!感謝!感謝!でいっぱいです。にもかかわらず、わがままの言っぱなし……大若をはじめ、町内の皆さんには大変申し訳なく思っております。到底無理かと思っていた自宅前からの引き出し……

自宅前の坂をおしゃざりが登ってきて玄関前に鎮座したときの感激は言葉になりませんでした。ありがとう!大若!ありがとうございました!上大町の皆さん!



「岩船大祭に参加して」

岩船中学校 大越 将

僕は、今年で屋台に乗るのが最後でした。祭りの前日、最後だから気を引きしめていこうという思いで、当日を待ちました。

当日は、途中からの参加でしたが、大きな声ではやし、精一杯太鼓をたたき、楽しく祭りを終えることができました。

来年から、屋台を引くことになりました。がんばります。

「いわふねスポーツフェスティバル」に参加して

大祭明けの22日に、岩船中学校で行われた「いわふねスポーツフェスティバル」に参加しました。昨年から始まり、今回が二回目となるのですが、屋外では野球、サッカー、テニス、屋内では、バスケットボール、バレーボール、卓球、バドミントンの七種目を「中学生対大人」の形式で対戦し、子供と大人がスポーツを通じてふれあいました。祭り明けの疲れもなんのその、中学生に保護者、そして岩船体育協議会をはじめとする岩船地区の有志の方々のハッスルプレーを観戦することが出来ました。午後からは吹奏楽部の演奏会もあり、丸一日、楽しませていただきました。

どなたでも見学できるそうですので、是非一度、中学生の部活動などの成果をご覧ください。



親子対決が実現!

生き方講演会

岩船中学校



「生き方講演会の感想」

岩船中学校 陣谷郁香

先日、岩船中学校で「NAMARA」の高橋なんぐさんによる講演会がありました。高橋さんは、私たちがまだ経験したことのない話や、ご自分がニュージーランドに留学したときの体験談を話してくれました。また、図形から、漢字をいくつか見つけられるかというゲームもしました。どれもとても興味深い内容でした。さらに、人によってもものの価値観は違うのだから、他の人の意見も取り入れてみることや、初めからできないと決めつけないで、挑戦してみることなど、今の私たちに大切なことを教えてくださいました。今回の講演会で、とても貴重な話を聞くことができ、楽しく充実した時間を過ごすことができました。

